

社会資本総合整備計画														防災・安全交付金		令和01年12月09日	
計画の名称	災害に強い柏市の下水道整備（防災・安全）																
計画の期間	平成 2 8 年度 ~ 令和 0 2 年度 (5年間)												重点配分対象の該当				
交付対象	柏市																
計画の目標	下水道整備を行い，安全・安心，快適な暮らしを実現し，良好な環境を創造する。																
全体事業費（百万円）	合計（ A + B + C + D ）		4,656	A	4,636	B	0	C	20	D	0	効果促進事業費の割合 C / （ A + B + C + D ）		0.42	%		

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		（H28当初）	（H30）	（H32末）
1	雨水排水ポンプ場の電気設備，機械設備一式の長寿命化率を32.2%（H28）から100%（H32）にし長寿命化を完了させる。			
	雨水排水ポンプの長寿命化	32%	100%	100%
	雨水ポンプ施設の長寿命化をした機器点数／雨水ポンプ施設の長寿命化すべき機器点数			
2	下水道による都市浸水対策達成率を41.1%（H28）から43.9%（H32）に増加させる。			
	下水道による都市浸水対策達成率	41%	43%	44%
	浸水対策完了済み面積(ha)／浸水対策を実施すべき面積(ha)			
3	柏第4-1処理分区他処理分区公共下水道管調査延長0%（0km）から100%（70km）にし第一期調査計画を完了させる。			
	管渠調査済み率	0%	100%	100%
	調査完了延長(km)／調査すべき延長(km)			
4	柏第4-1処理分区他処理分区公共下水道の改築率0%（0km）から100%（1.5km）第一期計画を完了させる。			
	下水道管渠の長寿命化率	0%	0%	100%
	下水道管渠を長寿命化した延長(km)／長寿命化すべき管渠延長(km)			
5	大津川左岸第1排水区他処理分区公共下水道管調査延長0%（0km）から100%（540km）にし第二期調査計画を完了させる。			
	管渠調査済み率	0%	0%	100%
	調査完了延長(km)／調査すべき延長(km)			
6	総合地震対策に基づいた調査1.8km，耐震診断1.8km他1箇所，詳細設計（管更生工法）1.8kmを完了させる。			
	総合地震対策計画（調査）	0%	0%	100%
	調査完了延長(km)／調査すべき延長(km)			

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
当初１つであった整備計画を切り分けたため、計画を跨る成果目標については、事後評価等を関連する整備計画と一体的に実施する。												

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
下水道事業	A07-001	下水道	一般	柏市	直接	柏市	管渠（ 雨水）	改築	利根川第 5 - 1 排水区調 整池排水ポンプ改築事業 （長寿命化）	排水ポンプに関する機械設備 1 式・電気設備 1 式	柏市	■	■				502		策定済
		下水道長寿命化支援制度																	
	A07-002	下水道	一般	柏市	直接	柏市	管渠（ 雨水）	新設	大堀川右岸第 7 号 - 2 幹 線整備事業（浸水対策）	φ 2 0 0 0 L= 0 . 6 k m	柏市	■	■				1,230		-
	A07-003	下水道	一般	柏市	直接	柏市	管渠（ 雨水）	新設	大堀川左岸第 2 排水区枝 線整備事業（浸水対策）	φ 1 6 5 0 ~ □ 3 8 0 0 × 1 5 0 0 L = 0 . 3 k m	柏市	■	■				347		-
	A07-004	下水道	一般	柏市	直接	柏市	管渠（ 雨水）	新設	大堀川左岸第 1 0 排水区 枝線整備事業（浸水対策 ）	φ 1 6 5 0 L = 0 . 1 5 k m	柏市	■	■				49		-
	A07-005	下水道	一般	柏市	直接	柏市	管渠（ 雨水）	新設	大堀川右岸第 8 排水区枝 線整備事業（浸水対策）	φ 5 0 0 ~ φ 1 1 0 0 L= 0 . 3 k m	柏市	■	■				120		-
	A07-006	下水道	一般	柏市	直接	柏市	管渠（ 雨水）	新設	利根川第 6 - 1 排水区調 整池整備事業（浸水対策 ）	調整池築造 V= 1 2 5 , 1 0 0 m 3	柏市	■					30		-

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
下水道事業	A07-007	下水道	一般	柏市	直接	柏市	管渠（ 雨水）	改築	柏第 4 - 1 処理分区他公 共下水道管調査事業（長 寿命化）	φ 2 5 0 ～ □ 2 8 0 0 × 2 1 6 0 L=7 0 k m	柏市	■	■				156		策定済
		ストックマネジメント計画																	
	A07-008	下水道	一般	柏市	直接	柏市	管渠（ 雨水）	改築	柏第 4 - 1 処理分区他公 共下水道管改築事業（長 寿命化）	φ 2 5 0 ～ □ 2 8 0 0 × 2 1 6 0 L=1.5 k m	柏市			■	■	■	1,567		策定済
		ストックマネジメント計画																	
	A07-009	下水道	一般	柏市	直接	柏市	管渠（ 雨水）	改築	大津川左岸第 1 排水区他 公共下水道管調査事業（ 長寿命化）	φ 2 5 0 ～ 1 1 0 0 L=5 4 0 k m	柏市			■	■	■	485		策定済
		ストックマネジメント計画																	
	A07-010	下水道	一般	柏市	直接	柏市	管渠（ 汚水）	改築	総合地震対策計画事業（ 調査・設計）	φ 2 0 0 ～ □ 2 8 0 0 × 2 1 6 0 L = 1 . 8 k m他 1 箇所	柏市			■	■	■	66		策定済
		総合地震対策計画事業																	
	A07-011	下水道	一般	柏市	直接	柏市	管渠（ 汚水）	改築	総合地震対策計画事業	マンホールトイレ 1 6 基	柏市				■	■	84		策定済
		総合地震対策計画事業																	
											小計						4,636		

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
											合計						4,636		
		備考																	

C 効果促進事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
下水道事業	C07-001	下水道	一般	柏市	直接	柏市	管渠（ 汚水）	新設	総合地震対策計画事業	マンホールトイレ設備 1 6 基	柏市				■	■	20		策定済
		基幹事業のマンホールトイレ施設を設置と同時期にマンホールトイレ設備を購入することで機能が発生する。																	
											小計						20		
											合計						20		

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	H28	H29	H30	H31	
配分額 (a)	416	463	501	13	
計画別流用増 減額 (b)	0	0	0	0	
交付額 (c=a+b)	416	463	501	13	
前年度からの繰越額 (d)	0	217	358	846	
支払済額 (e)	199	322	13	227	
翌年度繰越額 (f)	217	358	846	267	
うち未契約繰越額(g)	0	0	0	0	
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0	0	365	
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	0	0	0	42.49	
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由				補正予算の繰越及び不測の事態に伴い事業執行の停滞が生じたことで繰越等の措置が不可能となったため。	